

委託訓練カリキュラム

| | | | | | | | |
|-------|------------------------|-------------------------|---|--|----------------------------|---------------------|--|
| 実施機関名 | A NPO法人まごころネットワーク新松戸教室 | | 開始月 | 2月開講 | | | |
| 訓練コース | B 介護職員初任者研修(高齢者・障がい者)科 | | 訓練期間 | 3か月 | | | |
| 訓練の内容 | 科目 | 科目の内容 | 時間数① | ①の内ハ ソコ使用 時間数 | ①のうち オンライ ン訓練 時間数 | | |
| | 学 | 職務の理解 | ○多様なサービスの理解○介護職の仕事内容や働く現場の理解 | 6 | 必要に応じて 適宜使用可能 | オンライ ン訓練 実施不可 | |
| | 科 | 介護における尊厳の保持・自立支援 | ○人権と尊厳を支える介護○自立に向けた介護 | 9 | | | |
| | | 介護の基本 | ○介護職の役割、専門性と多職種との連携○介護職の職業倫理○介護における安全の確保とリスクマネジメント○介護職の安全 | 6 | | | |
| | | 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 | ○介護保険制度○医療との連携とリハビリテーション○障害福祉制度及びその他制度○薬と介護 | 18 | | | |
| | | 介護におけるコミュニケーション技術 | ○介護におけるコミュニケーション○介護におけるチームのコミュニケーション | 6 | | | |
| | | 老化の理解 | ○老化に伴うこととからだの変化と日常○高齢者と健康 | 6 | | | |
| | | 認知症・行動障害の理解 | ○認知症を取り巻く状況○医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理○認知症に伴うこととからだの変化と日常生活○家族への支援○行動障害とは○自閉症の理解・自閉症の障害特性○行動障害が起きる背景の理解○行動障害を起こさないようにするための支援 | 9 | | | |
| | | 障害の理解 | ○障害の基礎的理解○障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識○家族の心理、かかり支援の理解○合理的配慮と障害者差別解消法○障がいのある方の生活とそれを支える仕事○障がい者福祉のリアル | 15 | | | |
| | | こととからだのしくみと生活支援技術(知識) | ○介護の基本的な考え方○介護に関することとからだのしくみの基礎的理解○介護に関することとからだのしくみの基礎的理解○生活と家事○快適な居住環境整備と介護○死にゆく人に関連したこととからだのしくみと終末期介護○介護過程の基礎的理解○レクリエーション学○緊急時対応 | 39 | | | |
| | | 振り返り(知識) | ○事前オリエンテーション○実習の心得○振り返り○就業への備えと研修終了後における継続的な研修○今後に求められる介護福祉職 | 12 | | | |
| | | 修了試験 | ○介護職員初任者研修事業実施要綱に基づくテスト | 3 | | | |
| | | 介護福祉におけるデジタルリテラシーとは | ○デジタルデータを活用した課題解決の事例紹介等○デジタルデータ技術の活用事例紹介等○日常業務におけるパソコン等のツール活用方法○デジタルデータに係る情報セキュリティの重要性○インターネット、SNS等を活用する際の注意点○デジタルデータ(個人情報等)を扱う際の法令順守 | 3 | | | |
| | | 訓練時間小計 | | 132 | | | |
| | | 実 | こととからだのしくみと生活支援技術(演習) | ○整容、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護○ベットメイキング○体位交換○総合生活支援技術演習○調理実習 | 62 | | |
| | | 技 | 振り返り(演習) | ○演習のみきわめ○振り返り(整容、移動・移乗、排泄、ベットメイキング、体位交換)○介護模擬演習(身だしなみ、言葉遣い、基本的態度)○介護技術応用演習○事例による展開○ロールプレイング○プレゼンテーションスキル○就業に向けた基本的技術の再確認(利用者アセスメント、ニーズの把握) | 50 | | |
| | | | 介護実習(実習6日間) | ○高齢者デイサービス○グループホーム、特別養護老人ホーム○知的障害者施設○身体障害者施設等 | 36 | | |
| | | | 訓練時間小計 | | 148 | | |
| | | 訓練導入講習 | | | | | |
| | | 実 | | | | | |
| | 職 | | | | | | |
| | 習 | | | | | | |
| | 場 | | | | | | |
| | | 就職支援 | ○ビジネスマナー、コミュニケーションマインド○履歴書・職務経歴書の書き方、模擬面接、自己分析などの実技指導○パソコン等を活用しての応募書類作成○接遇とマナー○キャリアコンサルティング○受講の心構え○再就職へ向けての心構え○雇用管理○就職説明会 | 34 | | | |
| | | スクーリング (eラーニングコースのみ) | | | | | |
| | 訓練時間合計(入校式・修了式は除く) | | 314 | | | | |
| その他※ | 開講式 | | 1 | | | | |
| | 修了式 | | 1 | | | | |

* 時間数は、単位時間数で記載すること。
 * 訓練導入講習と職場実習はデュアルシステムコースは必須です。
 * デュアルシステムコース、建設人材養成コース、大型自動車一種運転業務従事者養成コースで職場実習を行う場合は、様式5の実習先の記載も行うこと。
 * 建設人材育成コース等において、一部訓練を再委託で実施する場合には、実技に記載し、科目に(再委託)と記載すること。
 (例)フォークリフト講習(再委託)
 * 介護分野の施設等における介護実習は実技に記載し科目に(実習○日間)と記載すること(なお、職場見学のみオンライン実施可。職場見学をオンラインで行う場合は、「職場見学(オンライン)○日間」と記載すること。)
 * eラーニングコースの在宅訓練は学科に記載し、スクーリングに就職支援等の内容を記載すること。
 ※開講式・修了式には、訓練以外の事項(学校紹介など)に係るオリエンテーションを含む。